

ないという大変有難い制度です。最初は準備しておいたソフトのインストールと細部の設定これに時間がかかると。その後メールアドレスを入力してもらいテスト用の文章を書き、自分のパソコンに送信した。すると「メールが届きました」と可愛い女性の声で知らせてくれる、その早い事・・・最初の二時間はアツという間に終わった。

しばらくして、さて復習でもするか・・・えーと何をどうしたかサッパリ解らない。まずは自分にメールを送ってみよう、最初はアドレスの入力だ。

「かあさん、そのアドレスと書いてある所を読んでくれないか」

「えーと、何だろうこれは丸に小さなシッポが付いてるよ。こんなの見たこと無いよ」

「しようがないな、キユウじゃないのか？」

「違うね これは・・・」

でも、サポーターはキユウキユウと読んでいたと思うけど・・・その他「i」を見ると数字の1じゃないかと言つ、困ったぞ。しかし考え

ると無理も無い事で、50年以上もローマ字の小文字にはまったく縁がなかったのだから。それでも何とかしてアドレスを入力して自分で送る記念のメールだ。それ行けとキーを叩く。間もなく「メールが届きました」よし成功だ・・・早速読ませてみる何だ？急に英語でペラペラと読み始めたではないか。おつと何だこりゃ・・・

「かあさん、私のメールはどうしたのかな？アドレスを間違えたのでアメリカまで行ってしまったのかな・・・」困った事になってきたぞ。サポーターが来るまではまだだし、とにかく知らないメールは開けるなどの事だからほっておこう・・・

それ以降はマニュアルを聞きながら慎重に入力する事にした。それでもその後二回も同じメールが届いた。

こんな調子で始まった私とパソコンのお付き合いも半年になります。10月の初めにはお願いしていたプリンターをサポーターに買ってもらい、操作方法を聞き、お礼の文書を印刷して最初の手紙をお2人に送りまし

た。「良く出来ているよ。こんな嬉しい事はないよ」と喜んでくれました。今でもマニュアルを何度も繰り返し聞きながら解からない事はサポーターやメーカーにメールで質問して教えてもらいます。

先日木嶋さんに教えて頂いた青空文庫と声の花束をダウンロードしてCD RWに録音しています。次回はパソコンからプレストークに録音する方法を教えてください。もう少し基本をしっかりと、その先はどんな事が出来るかな・・・等と生意気な事が言えるのも、いつもはげましてくれる仲間達と素晴らしいサポーターと出会えた事と感謝しています。

最近売り出した茨城産の芋焼酎で、「常陸」これは結構いけますよ。こいつをお湯割でチビリチビリとすりながらさて次は何を先生に教えてもらおうかな等等と考えるのも楽しい事ですよ・・・

金子さんは以前当会員でした。この度パソコンをマスターされました。

「詩歌俳句川柳」

筑波・寺具 木沢 隆

一、寒の入り 早く来い来い 春を待つ
待ち遠しい 和子

二、健脚も 現在はイタワリ ソソ口足
昭和二十五年頃には駅伝競走に三回出場
したが

三、新年に 平和を願う 翁かな
平和な年でありますように

四、新年に 無事を願って 気もアラタ
和子

五、川柳に 結びつけての 日々暮し
常に考えてます

六、夕食に 南瓜食べての 冬至かな
縁起物です

七、柚子湯にて 鼻唄混じりの 湯舟かな
いい湯だね

八、椎茸や すべての味に 力貸す
ダシ味よし

九、倅は 特技活かして 認められ
嬉しいことです 和子

十、若人よ 夢叶うため マッシ格拉